

市議会だより おおだ

No.80

2025(令和7)年7月17日発行

新庁舎外観イメージ

現庁舎

☀️ 新庁舎建設調査検討特別委員会 特集	2
☀️ 特別委員会報告	3
☀️ 6月定例会	4
☀️ 常任委員会報告	5
☀️ 一般質問に10人	6
☀️ 表彰	12

これまでの経緯

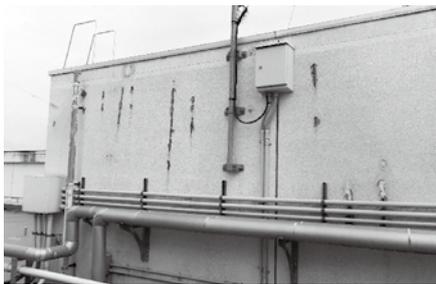
令和4年2月に行政改革特別委員会を開催し、耐震改修は行わず、耐震性の問題から早期に庁舎の建て替えを行うとの方向性を了承しました。

そして、令和4年11月に行革・公共施設調査検討特別委員会にて、大田市新庁舎整備の基本構想（案）の説明を受け、令和5年2月に新庁舎建設調査検討特別委員会（以下、特別委員会）を設置しました。

その後、令和6年2月に特別委員会にて、大田市新庁舎整備基本計画（案）の説明を受けるなど、議論を重ねてきました。

令和7年6月24日の特別委員会において、令和7年6月時点における現庁舎の老朽化の現状とそれを踏まえた残りの耐用年数が執行部から示されました。

現庁舎は躯体のコンクリートの中性化やひび割れ、雨漏り等の老朽化が進んでいることが報告され、現在の状況と過去の調査データにより、耐用年数60年を超えて使用することは困難との見解が示されました。



鉄筋の露出と爆裂(屋上)



外壁剥落、鉄筋露出(東側)

新庁舎建替えが経済的に有利

A: 現庁舎の改修にかかる工事費 (税込 単位:百万円)

①耐震化工事(仮設庁舎などを含む)	3,242
②大規模改修工事	858
合計(①+②)	4,100

B: 新庁舎建替えにかかる工事費 (税込 単位:百万円)

①建設工事(立体駐車場建設費などを含む)	7,150
----------------------	-------

現庁舎の改修は、1年あたりのコストは年3億4700万円の計算です。

新庁舎を整備する場合は、1年あたりのコストでは年2億6200万円の計算となり、現庁舎の改修よりも1年あたり8500万円安く、経済的に有利との結果になります。

※建設工事費はR6年基本計画の単価を現在の面積で単純計算したものです。令和7年6月時点の想定であり、今後変更が生じる可能性があります。

1年あたりのコスト比較

※維持管理費は、工事費ではありません。

(税込 単位:百万円)

項目	工事費 (a)	維持管理費 (b)	工事費・維持管理費等の総額 (a + b) (c)	使用期間 (年) (d)	1年あたりのコスト (c ÷ d)
A: 現庁舎の耐震化大規模改修	4,100	1,110	5,210	15	347
B: 新庁舎建替え	7,150	3,340	10,490	40	262

A-Bの差額

85

新庁舎建設調査検討 特別委員長中間報告

〔3月18日、5月28日開催〕



いわた よし 治 委員長

市長・建設部長、建築宮繕課長他担当職員が出席のもと開催した。

新庁舎整備検討市民会議の開催結果について、基本設計の検討状況、大規模改修と新庁舎建設の費用の比較、新庁舎外への移転部署及び移転先などの報告を受けた。

問 図書館など周辺施設の学習スペースの使用可否などを調査し判断が必要ではないか。

答 図書館やあすてらすなどが開放されており、高校生には重宝されている。新庁舎の学習スペースは多目的かつ臨機応変にと考えている。

問 社会教育課の移転は、本当に図書館でいいのか。

答 社会教育課は、図書館の所管で館長も社会教育課長が兼務している。移転に支障はない。

問 発注方式は、DB方式か、分離

発注か。とにかく安いほうにしないといけないのではないか。

答 金額が上がるとなると発注方式では変える意味がない。建設業界の情勢も把握したうえで判断する。

問 市民は事業費の80億円が高いというところで、少しでもコストダウンすることが求められている。大田市の予算に応じたものを作っていく必要があるのではないか。

答 コストは、なるべく抑えており、庁舎のデザイン性はほとんど無視している。石州瓦等地場産財を使用したいが最小限にとどめている。

問 市民説明会では、庁舎建設の必要性や財源などについて理解いただくことが必要ではないか。

答 市民説明会は、インターネット、ペーパー資料だけでなく、対面での説明、意見を聞くことが大事だと思う。財源は、12月か1月に見通しが立つので、年度末の市民説明会で説明したい。

問 耐用年数60年と言われるが、この年数は調査により延びることもあると聞いた。現庁舎のコンクリートの中性化を調べることにより、その状況により80年でも、100年にもなる。その調査は、400万円程度で出来るが、調査してみる必要があるのではないか。

答 平成21年の耐震診断を行った際、中性化の検査も行っている。特

に数字の悪い箇所が、地下階と屋上階であり、検査の時点で中性化の進行具合が鉄筋まで到達していると思われる。ダメージが進んでいる。耐用年数は長く見積もってもあと15年と思われ、耐用年数がそれより伸びることは考えにくい。

その他の意見

人口は減少しているが市役所の仕事は減ってはいない。一方で辞めていく職員も多く、実質欠員状態である。当初の計画は8000平米だったが、7000平米まで縮減しており、人口減少の中でも最低限のものとしている。

議会活性化検討 特別委員長中間報告

〔2月26日、3月18日、5月16日開催〕



こばやし たかし 委員長

オンライン化に伴う条例・規則等の改正

議会運営委員会ですれを得た後、6月議会で議案上程し、提出者は議会

運営委員会という流れを確認した。

議会活動広報

3月議会後、準備が出来次第始める。LINEについては市のアカウントを使用し、4月発行の議会だよりからQRコードを載せ、周知・啓発し登録者を増やす。LINE、ぎんざんテレビお知らせひろばを活用した広報は、6月議会開会に向けた日程などの情報をあげていくことを確認した。

各種団体との意見交換会

大田市青年協議会との意見交換会は新会長と面会し、計画する予定である。

政務活動費

アンケート調査により、活動費自体の要否、不要な場合の理由、額の多少、少ない場合は適正な額、さらに細目の聴取後に全体的な意見を聞く。この内容の了解を委員から得たのち、6月に調査を実施し、結果の集計・精査の上、次回の調査に向け、改めて具体的な内容を検討することを確認した。



▶大田市議会公式YouTubeチャンネル

6月定例会市議会

令和7年
6月9日(月)～6月24日(火)

可決

一般会計
補正予算

補正額 ▲491万円
(一般会計総額 259億7,508万円)

全会一致

主な補正内容

6月定例会市議会は、2025(令和7)年6月9日(月)～24日(火)までの会期で開催され、上程された議案について慎重に審議した結果、全議案とも可決しました。

アルミ製ワイドテント



折り畳み式テーブル



写真はイメージです。

コミュニティ助成事業 250万円

(一財)自治総合センターが社会貢献広報事業として実施するコミュニティ助成事業の採択に伴う、地域行事用備品(宅野自治会:テント、テーブル等)の整備

パーソナルテント



パーテーション



災害用携帯電話



ワンタッチベッド



モバイルルーター



防災対策事業

463万円

避難所の環境改善等に必要な備品を整備する(整備内容:災害用携帯電話、ワンタッチベッド、パーテーション、パーソナルテント(トイレ用)、モバイルルーター)

その他の補正

補正額

コミュニティ助成事業 (一財)自治総合センターが社会貢献広報事業として実施するコミュニティ助成事業の採択に伴う、消防団用備品(消防団員用ヘルメット)の整備

100万円

企業誘致推進事業 (一財)地域活性化センターが実施する「移住・定住・交流推進支援事業」の採択に伴い、IT系人材の誘致に取り組む

200万円

大田市観光施設維持管理費
仁摩サンドミュージアム中央ホール用空調の配管更新工事

501万円

大田市観光施設改修事業
国民宿舎さんべ荘別館の給湯用ボイラー故障による更新工事

770万円

緊急校務支援員配置事業
教職員の公務負担の軽減のための、緊急校務支援員計8名の配置

838万円

議員提出議案

- 【全会一致・修正可決】
▼地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について
- 【全会一致・原案可決】
▼大田市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について
- ▼大田市議会会議規則の一部を改正する規則改正について

常任委員会報告

付託案件の主な審査内容

◎委員長 ○副委員長

総務教育委員会

◎胡摩田弘孝 ○伊藤康浩 石橋秀利 河村賢治 松村信之 和田章一郎

(政策企画部・総務部・消防部・出納室・教育委員会・他の委員会に属さない事項)

防災対策事業(危機管理課)

避難所の環境改善等に必要な備品を整備(災害用携帯電話、ワンタッチベッドなど)

問 交付金はどこから出ているのか。

答 内閣府所管の「地域防災緊急整備事業」を活用しており、補助率は1/2である。

緊急校務支援員配置事業(学校教育課)

教員不足により、教員が未配置または常勤代替の非常勤講師を配置している学校に対し緊急校務支援員を配置する

意見 この事業の財源は国・県が10/10であるが、教員不足はますます深刻化しており、抜本的な対策を国に望む。

・一般会計補正予算等、議案4件について、いずれも原案どおり可決されました。



民生委員会

◎森山幸太 ○月森和弘 石田洋治 小川和也 宮脇康郎

(健康福祉部・環境生活部・市立病院)

国民健康保険診療所事業特別会計(地域医療推進課)

事故、停電の恐れがあると指摘された仁摩診療所の構内柱引込高圧ケーブルの更新

問 ケーブルの更新は事業者負担なのか。

答 仁摩診療所は指定管理となっており、協定により市が負担する。

・一般会計補正予算等、議案4件について、いずれも原案どおり可決されました。



産業建設委員会

◎根宜 和之 ○塩谷 裕志 小林太 清水好 柿田賢次

(産業振興部・建設部・上下水道部・農業委員会)

企業誘致推進事業(産業企画課)

(一財)地域活性化センターが実施する「移住・定住・交流推進支援事業」の採択に伴い、IT系人材の誘致に取り組む

問 事業の目標としていることはなにか。

答 近年、大森と温泉津で人材誘致の実績がある。そうした所で移住定住のモデルを作りたい。その後、検証を行い、改めて戦略を練っていきたい。

観光施設維持管理費(観光振興課)

意見 小規模修繕の繰り返しは、最終的に大きな費用負担となる。早期に個別更新計画を作り、予防保全の観点を持ちながら計画的に無駄のない修繕を心掛けてほしい。

・一般会計補正予算等、議案2件について、いずれも原案どおり可決されました。



いっぱん質問

メインメニュー
大田のお宝ピラフ
(ピラフ・大田和牛のガーリック炒め)



市政に対する一般質問は、6月12日、13日に行われ、10人の議員が執行部に対して質疑を行いました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。掲載する質問事項は1人1議題とし、その他の質問項目があった場合は、質問項目のみを掲載しています。(内容は、ホームページ(<https://www.city.oda.lg.jp/>)、QRコードで閲覧できます。)また、大田市公式LINEでも情報発信をしています。



▲令和7年度石見銀山遺跡世界遺産登録記念日給食 (7月2日五十猛小学校)

質問

梶野弘和市長は昭和53年島根県職員として採用され平成27年の退職までの間、地域振興部長、総務部長などの要職を務め、退職後はしまね産業振興財団の副理事長として島根県全域に目を配る職責を担われた。

平成29年の市長選挙当選から今日までの2期8年、様々な経験値を身に付けた市長だが、この秋の大田市長選挙へどの様な決意があるのか伺う。

答弁

「子どもたちの笑顔があらゆる、みんなが夢を抱けるまち『おおだ』の実現が、私の夢である。大田市には、世界遺産である石見銀山や三瓶山、日本遺産などの豊かな地域資源があり、心豊かで優しい市民の皆さんが

本年秋の市長選挙は

3期目への決意



質問動画

こばやし 弘和 議員



んがおられ、社会基盤も、高速道路や光ファイバー、市街地整備などが着実に整いつつある。

市民の皆さんには、こつとした環境を活かし新たな挑戦に踏み出していただきたいと願っており、世代や立場を超え、協力し、共に夢を形にする「共創のまちづくり」に、今後もこだわり続け、市民の皆さんのご支持をいただけるのであれば、3期目への出馬を決意したいと考えている。



▶答弁する梶野市長

新庁舎建設 一度立ち止まろう！

建て替えが経済的にも
有利と判断



質問動画

わだしほいちろう
和田章一郎 議員



答弁

今回示したものは、現庁舎を耐震改修した場合と新庁舎の建て替えを行った場合の建物本体の工事費用や維持管理費、ランニングコストだけで比較したものであり、比較材料を明確にした方が分かりやすいと判断し作成した。

また、庁舎の耐用年数を現庁舎は60年、新庁舎は40年と想定し、1年当たりのコストが、どちらのほうが有利かという説明するための資料である。コストを比較すると、現庁舎を耐震改修した場合15年で年3.4億円、新庁舎建て替えでは年2.1億円、外構工事等含めても2.6億円となり、建て替えが経済的に有利である。

平成21年に耐震診断調査を実施し、耐震性の不足や、コンクリートの一部で鉄筋付近まで中性化が進むなど躯体の劣化を確認、長期間の耐用年数は見込めないと判断した。

和田議員その他の質問項目

・市長の市政運営について

第三者による 市役所現庁舎（RC造）の 耐用年数調査の実施を

詳細な調査は必要ない



質問動画

みやわき やすろう
宮脇 康郎 議員



する主要な部分の躯体の劣化が相当進んでいる状態にあると考える。

大田市では、調査を行う民間団体と同じく、一級建築士の資格を持つ職員が、過去のデータや現在の状況を確認しており、総合的な評価のもと、耐用年数の詳細な調査については、必要ないと考えている。

質問

耐用年数は60年であるが、これは実際の建物の寿命を示すものではなく、寿命を知るためには、コンクリートの劣化などの詳細な調査が必要である。

事業費が80億円を超える多額で、お金の使い方に市民の疑問があるだけに、拙速な進め方でなく、第三者による詳細な耐用年数を調査し、客観的な調査結果が市民に示されるべきと考えるが所見を伺う。

答弁

市役所現庁舎については、これまで大規模改修工事を行っており、加えて、地震により被害を受けている。

平成21年に実施した現庁舎の耐震診断調査の結果も踏まえ、建物を構成



▲現在の市役所庁舎

宮脇議員その他の質問項目

・物価上昇に見合う年金の引き上げを
・海岸漂着ごみ対策について

授乳室でも搾乳しやすい 環境づくりを

社会全体の理解、搾乳ができる
場所の確保の両面に取り組む



質問動画

いしだ ようじ
石田 洋治 議員



設置周辺など、利用者の目につきやすい
場所に掲示する取り組みをしている。

搾乳には、授乳と同様に衛生面とプ
ライバシーが確保され、安心できる環
境が必要となるため、市も県と連携
し、赤ちゃんほっとルームに登録され
ている施設などの状況を確認し、搾乳が
できる施設として登録をお願いしてい
く。その登録施設の情報については、医
療機関や大田市ホームページ、子育て
アプリ「おおだっこ」などを通じて、広
く周知する。

今後、必要な方が安心して搾乳で
きるよう、社会全体の理解を深める取
り組みと、
搾乳がで
きる場所
の確保の
両面から、
環境づく
りに取り
組む。

石田議員その他の質問項目
・ 学校図書館の充実について



▶ 搾乳マーク 神奈川県

歳入確保・歳出削減の 取り組みは

あらゆる財源の確保に
努める



質問動画

こまだ ひろたか
胡摩田弘孝 議員



(3) 市債借入額抑制は、資材価格の高騰
や労務単価の上昇等により、借入額は
目標額を超える状況が続いている。

検証では、前方針に掲げた目標設定
も現状に即したものに見直す必要があ
ると判断した。

(2) 令和6年度末時点では、60施設、
2万2,965平米を削減し、計画の
進捗率は8.83%である。

現在、最低制限価格の撤廃について
検討を進めている。

(3) 国に対して引き続き特別交付税や
地方債制度の充実、改善などの要望を
積極的に行うとともに、国や県の補助
制度も有効に活用していく。

質問 当市では第2期中期財政
運営方針を1年前倒して計
画策定されているが、今後の大型プ
ロジェクトを着実に推進するために
は、経費の抜本的な見直しや、市民
サービスを安定的かつ継続的に提
供できる体制を確立する必要がある
と考える。

① 第1期の目標の達成状況や検証
は。

② 公共施設の適正化、建物解体の
費用面の改善は。

③ 今後の財源確保について伺う。

答弁

① (1) 財政規模の適正化は、歳
出総額の決算額230億円以
下を達成できていない。

(2) 財政構造の転換は、令和4年度以降
は、経常収支比率93%を超えている。



▲大田市駅前

子ども食堂の現状・課題 今後の支援策は

どのような支援をすることが
できるのか検討する



質問動画

いとう やすひろ
伊藤 康浩 議員



るためのスタッフや食材の安定した確保といったことなどが課題になっている。

② 開催される子ども食堂や地域食堂交流会などを通じて、どのような支援ができるかを検討する。

また、原油価格や物価高騰の影響による運営経費への助成を目的とした「島根県子ども食堂緊急支援事業や島根県社会福祉協議会が実施する「しまね子ども食堂応援助成事業」など、ふるさと納税も含めて財源確保の方策を検討する。

質問 子ども食堂は、子どもから高齢者まで全ての人が安価または無料で食事ができる地域の「居場所」として注目されている。支援の輪は広がっているが、持続的な運営には社会的支援や制度整備が急務。そこで次の2点について問う。

① 支援の現状と課題について
② 今後の支援策について

答弁 ①しまね子ども食堂ネットワークに入会している大田市内の子ども食堂は10団体あり、そのほか、地域食堂として地区社協などが運営されている団体と合わせると13団体である。

子ども食堂の開催の周知が十分に行えていないこと、また、事業を継続す



市民の移動手段の 確保について問う

地域や交通事業者等と連携し、
交通手段の確保を図る



質問動画

もりやま こうた
森山 幸太 議員



た、通院等に利用するタクシー料金の助成や、人工透析の通院に要する交通費の助成等の取り組みを行っている。

② 公共交通利用者数の減少は、交通事業者の収入の減、経営方針に影響し、鉄道と路線バスの減便、バス路線の廃止等につながることも考えられる。また、バスやタクシーでは乗務員不足が常態化しており、市民生活への影響が避けられない重要な課題と認識している。

③ 地域公共交通を取り巻く状況は大変厳しく、交通事業者の経営努力のみでは維持、確保することが困難であり、持続可能な公共交通を目指すには、関係者みんなで支えることが重要である。

質問 高齢者の声として多いのは、免許返納後の移動手段である。市民の移動手段をいかに確保していくかを検討し、市としての方針を示して、関係団体と合意形成していく必要がある。①運転免許証返納者や障がいのある方への対応②公共交通における課題③中期的なビジョンについて問う。

答弁 ①運転免許証自主返納者対象の制度があり、協賛店で運転経歴証明書を提示することで、バス運賃やタクシー料金の割引など、各種サービスを受けられるもので、大田警察署で申込みが出来る。

また、障害者手帳等をお持ちの方を対象としたバス、タクシー運賃の割引や重度の障がいのある方を対象にし

市民の皆様には、公共交通の利用を是非とも願ひし、地域や交通事業者等と連携し、予約型乗合交通などの導入を推進していく。



▲石見交通バス

三瓶そばの振興は

ブランド化による
高付加価値化の実現へ



質問動画

ねぎ 根宜 議員
かずゆき 和之 議員



の希少性とおいしさを再確認して、価格向上と収益性の改善を三瓶そば振興協議会や大田商工会議所、JASまねなどと連携し進める。

Gーも含め三瓶在来種そばの栽培や供給に関する課題の整理、消費拡大、また三瓶そばのブランド化に向けて情報共有し積極的に取り組んで行く。

※Gー^{ジエアー}地理的表示保護制度
その地域独特の要因で育まれてきた品質などを、地域の知的財産として保護する国(農林水産省)の制度。

質問 三瓶そばの振興は、農地保全や農業振興にとどまらず、食のブランド力向上や観光振興、市内経済循環、さらには地域住民のシビックプライドの醸成にも貢献できるのではないかと。Gー[※]登録を活かし広く認知されるよう振興支援が出来ないものか、市の考えを伺う。

答弁

三瓶そばは、在来品種のそばで、味の良さが評価され、昨年の日本蕎麦保存会ランキングでは全国3位と高い評価を得ている。また、そば祭りの開催、地元でのそば打ち指導の技術習得など、地域住民が誇りを持っている体制が育てられている。

ブランド化による高付加価値化への取り組みは、在来種としての三瓶そば



▲三瓶山麓のそば畑

仁摩サンドミュージアム前に 観光バス乗降場の設置を

全体の施設整備の検討に
併せ、協議をすすめる



質問動画

しみず 清水 議員
このみ 好 議員



経費が見込まれる。今後の施設整備は、令和6年度に作成した個別施設計画に基づき、乗降場を含め駐車場の整備については、施設全体の整備の検討に併せ、関係者と協議をすすめる。仁摩サンドミュージアムは、本市の重要な観光施設であり、多くの方に来館いただけるよう、施設の維持管理、情報発信に努める。

質問 本年3月に山陰自動車道の湖陵・多伎道路、出雲・湖陵道路が開通し、地域経済の活性化や観光産業の促進が一層期待される状況である。
世界遺産石見銀山と世界一大きな砂時計の仁摩サンドミュージアムは近い位置にあるが、仁摩サンドミュージアムの入客数は少ない現状である。そこで仁摩サンドミュージアム前にバス乗降場を設けて利便性の向上を図り、集客に繋げてはどうか。

答弁

観光バス乗降場の整備は、来館者の利便性向上に資する整備であるが、仁摩サンドミュージアム自体が設置から30年以上経過し、必要な機能を維持するためには多額な



▶仁摩サンドミュージアムの障害者専用駐車場

職員の離職防止及び 人材確保の取り組みを

組織を挙げて取り組んで
いく



質問動画

かきだ けんじ 議員
柿田 賢次



質問

地方自治体の職員不足は全国的にも深刻な問題である。地域の人口減少や少子化などにより求職者が減少、また、地方自治体の制度や職場環境が求職者にとって魅力を感じにくいことも人材不足の一因である。

大田市としてはどのような対策・取り組みを行っているのか、以下3点につき伺う。

- ① 職員の離職防止策について
- ② 新規採用確保に向けた取り組み
- ③ 会計年度任用職員及び勤務日数の減による職場の影響

答弁

① 職場の人間関係を良好に保ち、日常的なコミュニケーションを充実させることが重要である。人事評価面談において、業務上の課題や

困り事、職場環境や人間関係を含め、職員一人ひとりの現状や悩み、不安を丁寧に取り上げるようにしている。また、職場環境の整備に努め、年次有給休暇の取得促進、健康管理の徹底なども含めて、離職防止に向けて組織を挙げて取り組んでいく。

② 他の自治体との併願も可能となるような試験日程や職種や試験区分に応じた試験内容の設定など柔軟に見直しを行うしていく。また、昨年度からは、専門職を対象に、通年職員採用試験も実施している。

③ 会計年度任用職員の勤務日数の変更については、業務量や業務内容に応じて適正に判断したものである。この変更により職員の業務負担が増えることはないと考えている。今後も勤務日数の見直しや会計年度任用職員の配置などについては柔軟に対応していく。



令和7年度職員採用案内

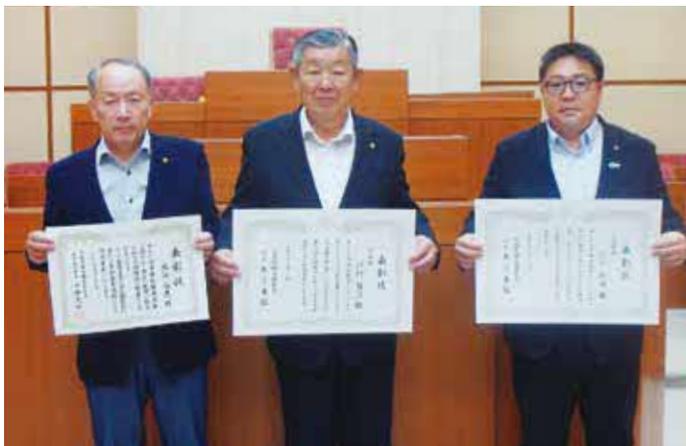
◇ 6月定例会提出議案等賛否一覧表

議案名	議決結果	議員名等																		
		賛成	反対等	小川和也	伊藤康浩	柿田賢次	清水好	宮脇康郎	和田章一郎	根宜和之	森山幸太	胡摩田弘孝	石田洋治	松村信之	小林太	月森和弘	塩谷裕志	石橋秀利	河村賢治	
■市長提出議案																				
議案第406号 専決処分（大田市税条例の一部を改正する条例制定）の承認について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第407号 専決処分（大田市都市計画税条例の一部を改正する条例制定）の承認について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第408号 令和7年度大田市一般会計補正予算（第1号）	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第409号 令和7年度大田市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決	14：1	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第410号 令和7年度大田市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第1号）	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第411号 大田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第412号 大田市税条例の一部を改正する条例制定について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第413号 大田市地域振興を促進するための固定資産税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第414号 大田市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第415号 調停の申立てについて（追認）	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第416号 財産の取得について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
■議員提出議案																				
意第10号 地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第417号 大田市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第418号 大田市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	可決	15：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※定数18名、うち議長（河村賢治）は採決に加わりません
※○は賛成、●は反対等（反対、継続審査、態度保留等々）

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会及び中国市議会議長会より、永年の地方自治に貢献した功績により3名の議員が表彰されました。6月定例会の初日に本会議場において、表彰状の伝達を行いました。



全国市議会議長会表彰

河村 賢治（議員20年以上特別表彰）
小川 和也（議員15年以上一般表彰）

中国市議会議長会表彰

河村 賢治（正副議長3年以上普通表彰）
塩谷 裕志（議員24年以上特別表彰）
河村 賢治（議員20年以上特別表彰）

議会を傍聴してみませんか

次の定例会の予定は**9月**です。

- ◇市政に関する状況や方針、地域の課題なども取り上げられる一般質問の傍聴がおススメです。地域や、職場のグループでの勉強会、授業の一環での見学もお待ちしております。
- お気軽に議会事務局までお問い合わせください。
- ◇傍聴席の定員は64人です。
- ◇団体での傍聴は事前にご連絡をお願いします。

お気軽に
どうぞ！

お問い合わせ先：大田市議会事務局
(TEL:0854-83-8137)



大田市議会 YouTube 公式チャンネル 大田市公式LINE をご覧ください

大田市議会では、大田市議会 YouTube 公式チャンネルや大田市公式 LINE にて、市議会に関する情報を発信しています。
登録をお願いします。

登録
よろしくね



大田市議会
YouTube
公式チャンネル
QRコード



大田市
公式LINE
QRコード



編集後記

新緑が鮮やかに映える季節となり、大田市内の風景も初夏の装いを深めています。色とりどりの紫陽花が咲き始め、夕暮れ時にはホタルの幻想的な光が舞う美しい風景が広がる季節になりましたが、これから日中の気温も徐々に上がり、本格的な夏を迎えるにあたって、体調管理がこれまで以上に重要になります。熱中症のリスクも高まるので、室内ではエアコンを適切に使用し、屋外では帽子や日傘を利用するなどして、こまめな水分補給と休息を心がけましょう。

大田市公式LINEのフォロワー数が、現在二千三百人程度にとどまっています。市民の皆さん、フォローをお願いします。

(伊藤 康浩)

広報広聴委員会

委員長 小川 和也
副委員長 胡摩田 弘孝
委員 石田 洋治
委員 宮脇 康郎
委員 清水 好
委員 柿田 賢次
委員 伊藤 康浩